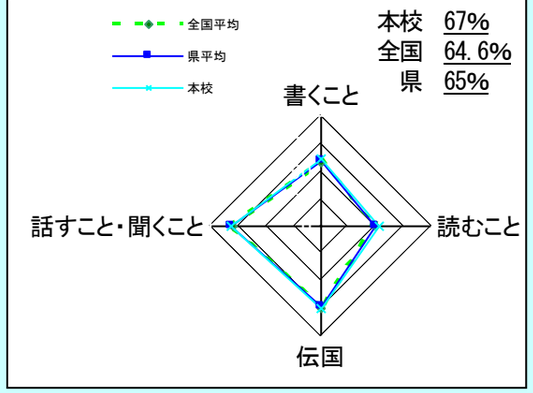
別紙２

令和３年度

指導方法等の改善計画について　〔国語科〕

呉市立呉中央中学校

全国学力・学習状況調査　本年度正答率



重点課題

【課題１】書いた文章を互いに読み合い,文章の構成の工夫を考える。(書いた文章を互いに読み合い,文章の構成や材料の活用の仕方などについて意見を述べたり助言をしたりして,自分の考えを広げること。)(設問２－二)意見文を書く(平均正答率７５．９%)意見文の下書きのどの部分のことなのかを具体的に示していない,文章の構成にどのような工夫があるのか示すことができていない生徒が２１．８%。無答率２．３%

【課題２】場面の展開,登場人物の心情や行動に注意して読み,内容を理解する。(場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み,内容の理解に役立てること)(設問３－二)文学的な文章を読む(平均正答率５７．５%)場面の展開,登場人物の心情や行動に注意して読み,「とった」が誰の動作なのかを捉えることに課題がある生徒が４２．５%。無答率０%

重点課題に対応した改善指導内容及び方法（授業）

【課題１】構成の検討,考えの形成,記述,推敲などに着目させ,読み手は書き手の目的と意図を理解した上で,具体的な部分や事柄を取り上げて助言などをさせ,書き手は読み手からの助言などを踏まえて,自分の文章が他者にどう読まれるのか自覚させ,次の自分の書く活動へ生かせるようにさせる。また,文章の読みにおいて,文章の構成に筆者のどんな工夫があるのか考えさせ,それをモデルに,字数制限以内で文章を書かせる指導を行う。

【課題２】場面の展開や登場人物の相互関係,心情の変化などについて描写を基に捉えられるように,目的に応じて,細部の描写にも着目しながら,物事の様子や場面,行動や心情などの変化を丁寧に捉える。その際,文章を読んだ後,行動や会話,地の文などの叙述を読み分けながら内容を説明させる指導を行う。

※　小中一貫した取組については，複数の条件に合わせて,必要な情報を取捨選択し,要点を捉えてまとめができるようにする。文章の構成を考え,自分の言葉で書く活動を国語科だけでなく,教育活動全体で行っていく。

【課題１】	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月
学年・方法			２・３年生 単元テスト	３年生 期末テスト		２年生 単元テスト	
目標値			７５%	８０%		８５%	
実施後数値			７０%	７８%		８０%	

【課題２】	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月
学年・方法				２・３年生 期末テスト	３年生 学年末テスト	２年生 単元テスト	
目標値				６０%	７５%	８０%	
実施後数値				６０%	７０%	７５%	

来年度に向けて

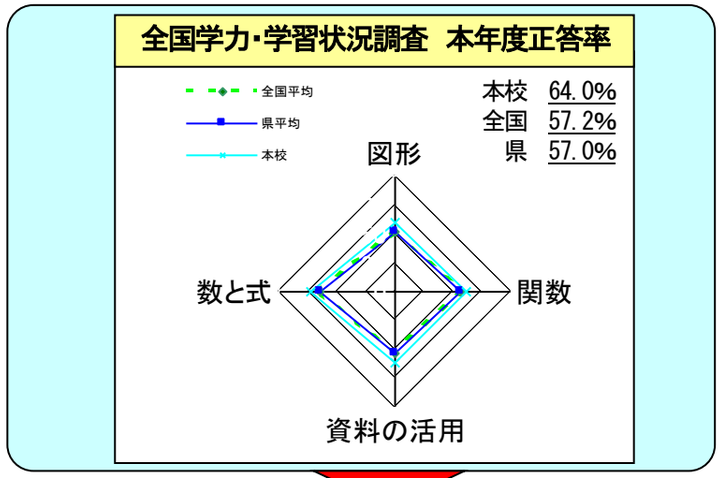
・書く活動で,自分の考えが伝わる文章になるように工夫して書くとともに相互評価の場を設定する。
・登場人物の言動を整理しながら内容を捉えさせ,読み取る活動を重ねる。

別紙２

令和３年度

指導方法等の改善計画について　〔数学科〕

呉市立呉中央中学校



重点課題

【課題１】データの傾向を的確に捉え，判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる。（「日照時間が６時間以上の日は６時間未満の日より気温差が大きい傾向にある。」ことを２つの気温差の度数分布多角形の特徴を比較して説明する。）（設問８－（３））資料の活用（平均正答率２５．３%）度数分布多角形の相対度数のみに着目して記述し，２つの度数分布表のずれによる考察ができていない生徒が１２．６%。無答率４．６%

【課題２】事象を数学的に解釈し，問題解決の方法を数学的に説明することができる。（「与えられた表やグラフを用いて，２分をはかるために必要な砂の重さを求める方法を説明する。」）（設問７－（２））関数　（平均正答率３４．５%）グラフ，式，表を利用するかは明示しているが，読み取る座標や式に代入しての値を求めるなどグラフや式，割合をもとに算出する方法が説明できていない生徒が１９．５%。無答率１．１%

重点課題に対応した改善指導内容及び方法（授業）

【課題１】代表値を求めたりデータの分布の様子を読み取ったりする場面を設定し，その傾向を捉えて，考察し判断できるよう指導する。例えば，平均値が代表値としてふさわしいかどうかデータの分布の様子から検討し，判断する場面を設定する。その際，説明すべき事柄とその根拠を明確にして説明させる活動を取り入れる。

【課題２】具体的な事象の中から，二つの数量関係を取り出し，グラフ，表，式を利用して関数関係を見い出し考察する課題を設定し，説明する活動を設定する。

小中一貫した取組については，複数のデータに着目し，その分布や傾向を読み取り考察して判断したりできるようにする。その際，数学的な表現を用いて論理的に説明するようにする。また，具体的な日常事象と関連付けることにより，児童生徒の主体的な学びを促すようにする。

【課題１】	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月
学年・方法		3 年生 中間テスト		3 年生 期末テスト	3 年生 学年末テスト	3 年生 復習テスト	
目標値		３０%		３５%	４０%	４５%	
実施後数値		２５%		３０%	３８%	４５%	

【課題２】	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月
学年・方法		3 年生 中間テスト		3 年生 期末テスト	3 年生 学年末テスト	3 年生 復習テスト	
目標値		３５%		４０%	４５%	５０%	
実施後数値		３５%		３８%	４０%	４５%	

来年度に向けて

具体的な事象の問題を提示した授業づくりを継続して研究していく必要がある。複数のデータに着目し，分析や傾向を考察し判断し，自身の考えを数学的な表現を用いて，他者に説明する活動を取り入れたい。

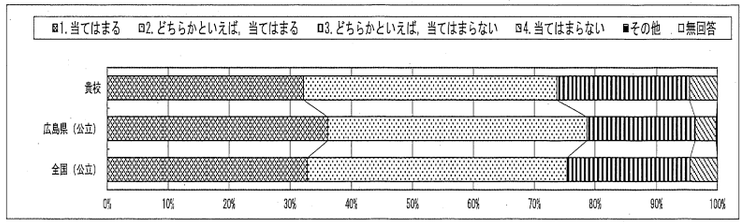
別紙２

令和３年度

質問紙調査　（全国学力・学習状況調査：生徒質問紙調査）（児童生徒学習意識等調査：生徒質問紙調査）

（１）生活・学習

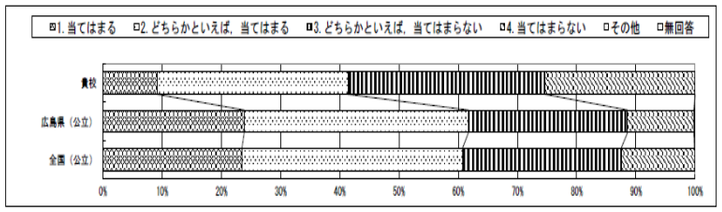
自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか。



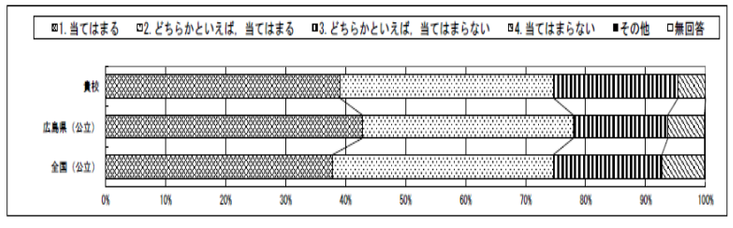
	生徒の回答についての課題（現状値）	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施後数値
全国・学習意識等	「自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか」という問いに肯定的評価７３．６％と全国・県平均より低い。	総合的な学習の時間において，自分の進路実現に向けて，多面的・多角的に自分自身について考え，これからの生き方について発表する取組を行う。その中で，面接練習やスピーチ，自己ＰＲの練習を通して，自分の思いや考えを表現する力を定着させていく。	３	８０％	生徒アンケート実施	３学期 学年末	９１％

（２）教科

国語の勉強は好きですか。



数学の授業で学習したことは，将来，社会に出たときに役に立つと思いますか



		生徒の回答についての課題（現状値）	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施後数値
国語	全国・学習意識等	「国語の勉強は好きですか」という問いに肯定的評価４１．４％と県平均より低い。	意欲的に学習ができるよう，他の人の書いた文章を読み合い，相互評価をさせ，互いに向上できるよう指導を行い，それによって自己効力感を高めるとともに，授業の中で，わかる，できる喜びを味わわせる。	３	６０％	生徒アンケート実施	３学期 学年末	６９％
数学	全国・学習意識等	「数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思いますか」という問いに肯定的評価７４．７％と県平均より低い。	具体的な日常事象と関連付けた課題を提示し，解決する活動を通して，数学で学習した内容が日常事象の考察をするのに役立つことに気付かせ，数学の有用性を高める。	３	８０％	生徒アンケート実施	２学期 期末	８５％